

## 富山県氷見市方言 食中毒 女性患者 大学病院の場面

水野：山本昭子さんですね。はじめまして。看護師の水野です。よろしくお願いします。

山本：はい、山本です。よろしくおねがいします。

水野：突然のことで大変でしたね。今、いかがですか？

山本：だいぶよかったみたいがでね、ちょっこおさまったみたいわ。朝のね、8時半頃まで具合悪かったけどね～、トイレにも行っとらんし、ひどいようになったわ。

水野：じゃ、ちょっとおさまったようですね。食中毒の疑いということですが、念のためしばらくの間、入院していただきますね。それで、山本さんの体のことや家族のことについて、少しお話伺いたいんですけど、今、いいです？

山本：はい。

水野：ゆうべ、最初に自覚症状が出たのは、何時頃でした？

山本：えーとね、夜中の2時過ぎに、はらいたなったが。

水野：はい、2時頃ですね。

山本：ええ。

水野：では、昨日、食べられたの、どんなものでした？夜に食べられたもの、思い出していただけます？

山本：生のねえ、カキ食べたが。いっぱい食べたがいちゃ。

水野：あの・・・、家族の方と一緒にでした？

山本：うちじゅう食べたがいけど、腹痛なっただが、私だけ。

水野：はい、わかりました。

山本：はい、お願いします。